

最近の**税**に関するコトバ集

「税金使ってる感覚さえなし」(7月19日、立憲民主党の小沢一郎衆院議員) ツイッターで。国際オリンピック委員会(IOC)のバッハ会長の歓迎会が非公開で開催されていたことについて「迎賓館つまり税金でやっているのに非公開。もはや税金を使っているという感覚さえないのかもしれない」と批判した。7月18日に東京・港区の迎賓館で開かれた歓迎会には菅義偉首相や橋本聖子大会組織委員会会長、小池百合子都知事ら約40人が出席していたという。なお、会の様子については報道機関による取材が遮断され、完全非公開となっていた。小沢氏は「大勢が集まって喋ると(コロナの)感染が拡大するというロジックで、1年半も国民に自粛を強いて、数え切れない飲食店が閉店に追い込まれたのに」と、政府周辺の矛盾点を非難した。

「税金でセンチュリー買う時代ではない」(7月17日、大阪府の吉村洋文知事) 兵庫県知事戦の応援演説で。対抗馬を推薦していた井戸敏三前兵庫県知事を名指しし、「皆さんの大切な税金でセンチュリーを買うような時代ではもうないんです」と批判した。井戸氏は知事在任時の昨年10月、公用車をトヨタの最高級車であるセンチュリーに変更していたことが判明して県民から批判が上がっていた。一方、市民からは吉村氏に対しても「他人の不祥事を指摘する資格があるのか」との声が漏れた。吉村氏が代表を務める大阪維新の会の公認候補として初当選した大阪府池田市の富田裕樹市長が、市庁舎内に家庭用サウナなどを持ち込んでいたことで辞職に追い込まれていた。

「(税金が使われているのに)国民が見に行けないとはなんのための五輪か」(7月17日、サッカー選手の吉田麻也氏) 会見で。コロナ禍のなか1都3県などで無観客開催となったオリンピックについて有観客を前提とした再検討を促し、「開催にあたって国民の税金がたくさん使われていると思うんです。なのに国民が見に行けないのであれば一体なんのための五輪なのか」と訴えた。また「(感動的なプレーなどで)子どもたちにいろいろなものを与えられると思う。そのためにこそオリンピックを招致したんじゃないかと個人的には思っている」と持論を展開した。

気になるニュースの キーワード



労災保険の特別加入制度

労災保険の特別加入制度とは、一定の要件を満たした個人事業主などを対象に労災保険への加入を認める制度だ。労災保険は会社の役員や個人事業主などは原則として加入できないが、例外として設けられている。

労災保険は、業務中や通勤中に病気やケガなどをしたときに労働者やその遺族のために給付金を支給する仕組みのこと。事業主はパートやアルバイトを含む労働者を1人でも雇っていれば、必ず加入手続きをしなければならない。また、保険料は全額を事業主が負担する。

しかし、特別加入制度を利用すれば個人事業主などでも労災保険に加入できる。これまで対象とされてきたのは、中小事業主等、一人親方等、特定作業従事者、海外派遣者——だ。例えば「中小事業主」や建設業などに従事する「一人親方」は、業務の実態が労働者と変わらないことが多く、労働者と同等の保護を受けるべきとして特別加入が認められている。なお、特別加入制度では保険料は本人が負担することになる。

このほど決定した2021年度の「骨太の方針」では「労災保険の特別加入の拡大を着実に推進する」と明記された。9月1日からは新たな対象として飲食宅配サービス「ウーバーイーツ」の配達員やITエンジニアといったフリーランスの働き手が加わる。

Welcome to 東京! オリンピック小ばなし

開会式の演出に批判続出

東京五輪開会式の演出をめぐり、著名人の間で辛口意見が目立っている。

開会式演出チームの人選をめぐってはトラブル続きだった。狂言師の野村萬斎氏を総合統括とし、歌手の椎名林檎氏ら7名で構成していた当初の演出チームは、昨年12月に意思疎通がうまくいかないことなどを理由に解散となった。その後発足した新チームでは、大手広告代理店・電通の佐々木宏氏が総合統括に就任した。しかし開会式に出演予定だった女性タレントの容姿を侮辱するような演出を考案していたことが発覚して辞任に至った。さらに開会式直前の7月にも、音楽担当だった小山田圭吾氏と演出担当の小林賢太郎氏の過去が問題視され、担当を外れた。

演出チームのメンバーが次々に変わったことで、開会式の完成度が低くなったとの批判が噴出している。TVプロデューサーのデーブ・スペクター氏は翌日出演したテレビ番組で「7年間準備してこれ？ステージも何も作り込んでないじゃん」などと非難した。お笑いタレントのビートたけし氏も開会式翌日のテレビ番組で「面白かったですね、開会式。ずいぶん寝ちゃいましたよ」と皮肉たっぷりにコメントした。

インターネット上でも「(入場曲に使用された)ゲームミュージックでお茶を濁したが、165億円の予算はどこへいった」「野村萬斎氏の演出がみたかった」などとの声が上がっている。